

本書について

本書は、普通ボイラー溶接士及び特別ボイラー溶接士免許試験の過去の公表問題も参照しながら受験用としてとりまとめたものです。実際の試験科目と同じく全8科目から構成しています。数多くの問題を掲載していますので、受験に向けて十分な演習ができます。これらの問題を解いていくことで、ボイラー溶接士が職務を適切に実施するために必要な内容や、実際に役立つ知識なども身に付けられるようになっています。本書の使い方は次のとおりです。

1. 各問題には、当協会が発行している「ボイラー溶接士教本」の参照先を記載しています。わかりづらい点や理解を深めたいときなど、教本と合わせて学習することで確実に理解力がアップするものと考えます。
2. 本問題集では、解答の頁を問題の頁の後ろにまとめて掲載しています。解答部分を切り取って使用することで、問題を解きながら答え合わせが簡単にできます。
3. 各科目の解答頁ごとに過去の出題傾向をふまえ、学習のポイントを説明しています。どのような問題が出題されやすいのか、間違えやすい箇所はどこなのかについても触れていますので、ポイントを確認しながら効率的に学習しましょう。

当協会が発行している「ボイラー溶接士免許試験受験準備関係図書」については、巻末の書籍の案内をご参照ください。

本書において引用書籍及び参考書籍は下記のとおりです。

図書の名称は次のように省略して表記しています。

- ・ボイラー溶接士教本 → 「溶接士教本」
- ・ボイラー及び圧力容器安全規則 → 「ボ則」
- ・ボイラー構造規格 → 「ボ構規」

(巻末の受験対策関係図書の案内参照)

目 次

本書について

I 問題

1. ボイラーの構造及びボイラー用材料に関する知識	1
2. ボイラーの工作及び修繕方法に関する知識	11
3. 溶接施行方法の概要に関する知識	23
4. 溶接棒及び溶接部の性質の概要に関する知識	37
5. 溶接部の検査方法の概要に関する知識	49
6. 溶接機器の取扱い方法に関する知識	57
7. 溶接作業の安全に関する知識	63
8. 関係法令	69

II 解答及び学習のポイント

1. ボイラーの構造及びボイラー用材料に関する知識	79
2. ボイラーの工作及び修繕方法に関する知識	81
3. 溶接施行方法の概要に関する知識	83
4. 溶接棒及び溶接部の性質の概要に関する知識	85
5. 溶接部の検査方法の概要に関する知識	87
6. 溶接機器の取扱い方法に関する知識	89
7. 溶接作業の安全に関する知識	91
8. 関係法令	93

III 受験の手引

1. 指定試験機関	95
2. 試験の内容	96
3. 受験申請手続き	100
4. 受験申請書の受付期間	100